

平成 23 年度
環境に関する市民アンケート調査
結果報告書

平成 24 年 3 月

上天草市 市民生活部 環境衛生課

【アンケート調査の概要】

平成 23 年 3 月に策定した「上天草市環境基本計画」に基づき、環境の保全及び創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、本市の現状や課題、市民の環境への取組状況等を把握し、市が実施する環境施策等に反映させるため、アンケート調査を実施しました。

1 調査地区

上天草市全域

2 調査対象

上天草市内に居住する 16 歳以上の男女（住民記録台帳からの無作為抽出者 1,000 人）

3 調査方法

郵送

4 調査期間

平成 23 年 11 月 28 日から 12 月 22 日まで

5 回収結果

回収数 392（回収率 39.2%）

6 調査項目

（1） あなた自身のことについて

性別、年齢、居住期間、居住地区、職業、環境問題への関心度、特に関心のある環境問題、環境問題の情報・知識の取得先、自然との触れ合いの状況、大切にしたい・残しておきたいもの、日常生活で環境のために取り組んでいること、環境配慮行動を実行しにくい点

（2） あなたの住んでいる地域の環境について

地域の環境や取組みに対する現在の満足度・今後の重要度

（3） 上天草市の将来の環境について

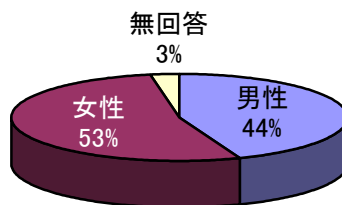
将来の環境の状態で特に重要な項目・分野、取組みを効果的に進めるうえで主体となるべきもの、市が今後積極的に取り組むべき重点項目、環境保全と今後の発展、環境保全や省エネルギーと生活の便利さ・両立、環境行政に対する自由意見等

環境に関する市民アンケート調査結果（平成 23 年 11 月実施） 総回収数：392

1 あなた自身のことについて

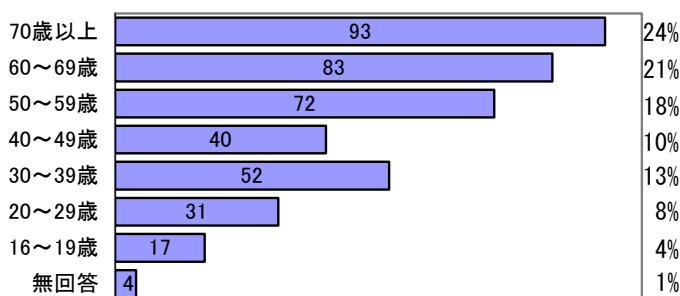
問 1 あなたの性別は。

男性が 44%、女性が 53%と、女性からの回答がやや多くなっている。



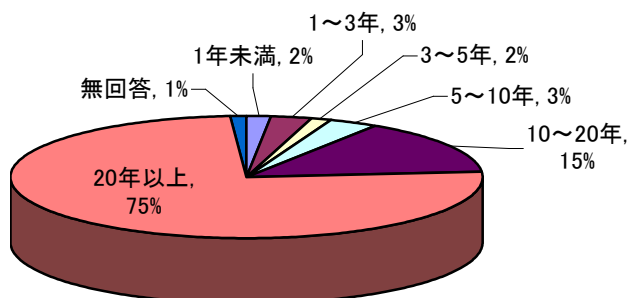
問 2 あなたの年齢は。

70 歳以上が 24%と最も多く、回答者の 60%以上が 50 歳以上という結果になっている。



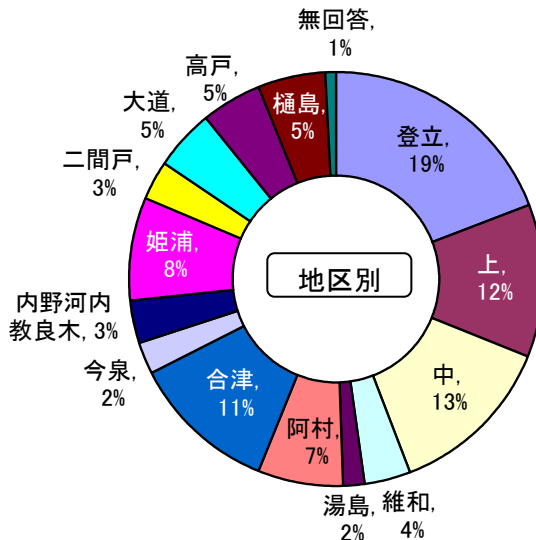
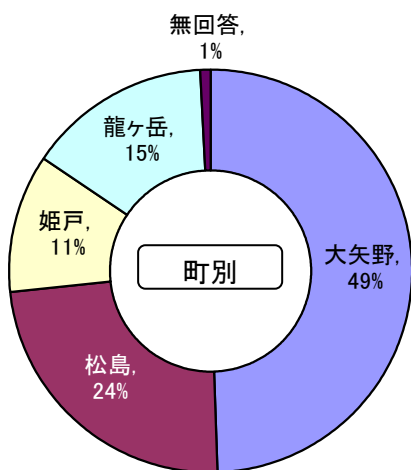
問 3 あなたが上天草市にお住まいの期間は。

およそ 90%の人が、「10 年以上上天草市に住んでいる」と回答している。



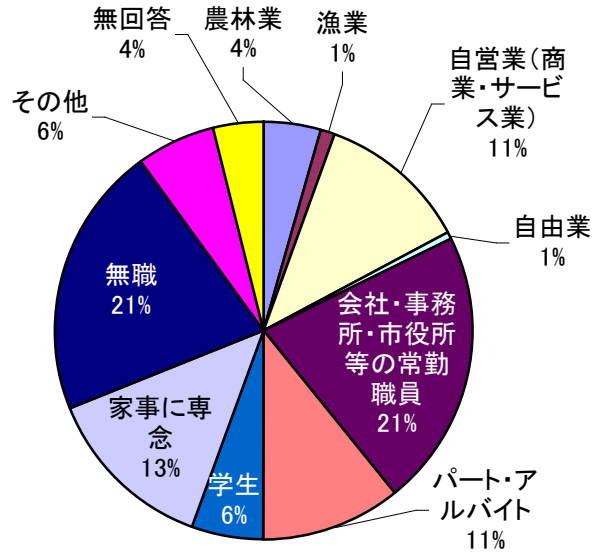
問 4 あなたがお住まいの地区は。

概ね各地区の世帯数に比例した回答率になっている。



問5 あなたの現在の主なお仕事は次のどれにあたりますか。

「会社・事務所・市役所等の常勤職員」と「無職」がそれぞれ21%で、次いで「家事に専念」が13%となっている。



問6 あなたは、環境問題全般に対してどの程度関心をお持ちですか。

[全体]

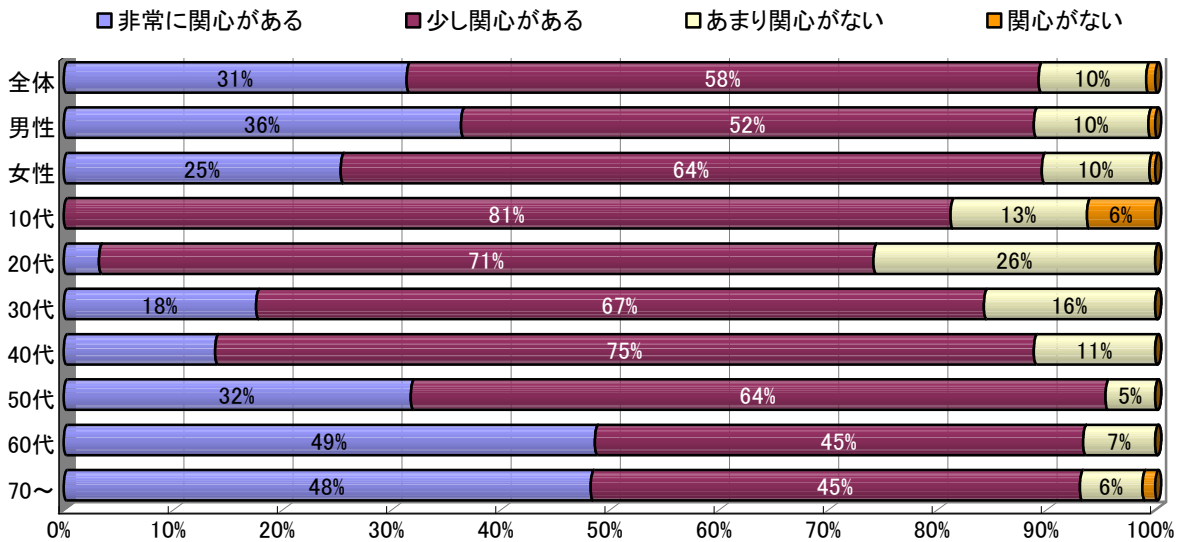
90%近い人が「非常に関心がある」または「少し関心がある」と回答している。

[性別]

性別による差はほとんど見られない。

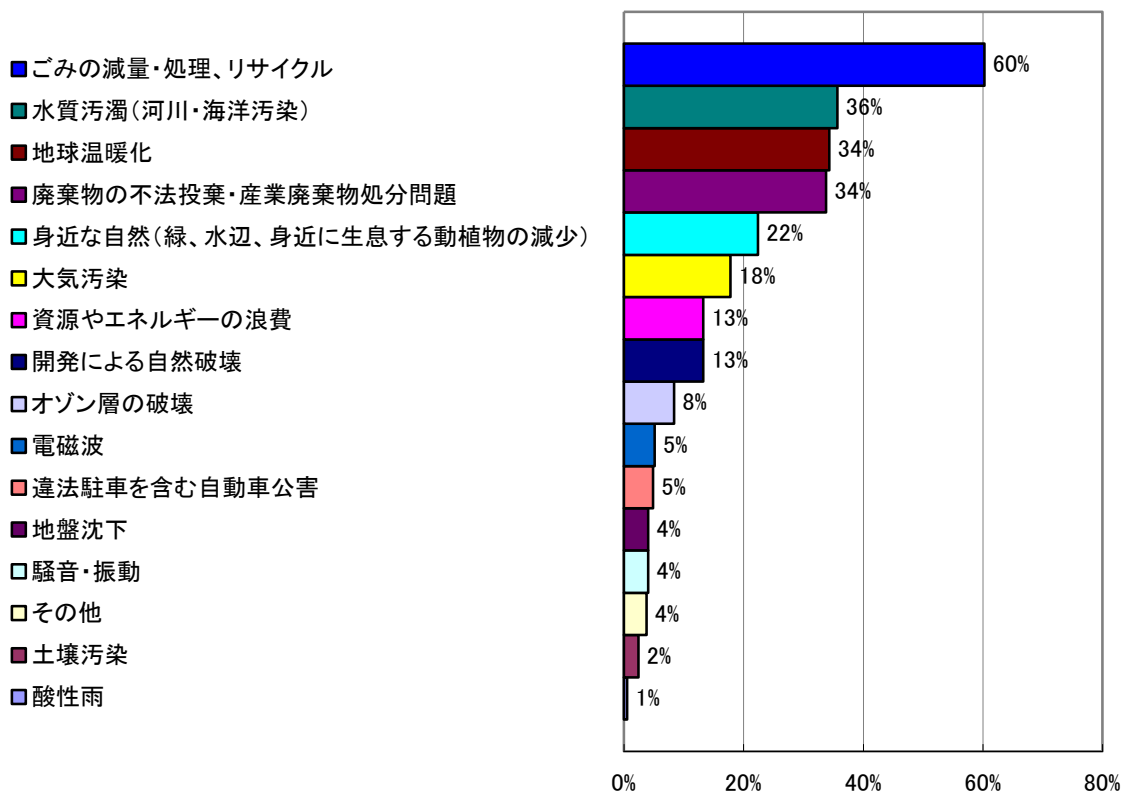
[年代別]

年齢が上がるにつれて環境問題への関心度が上がる傾向となっている。



問7 あなたは、環境問題のうち、特にどの問題に関心をお持ちですか。(複数回答：最大3)

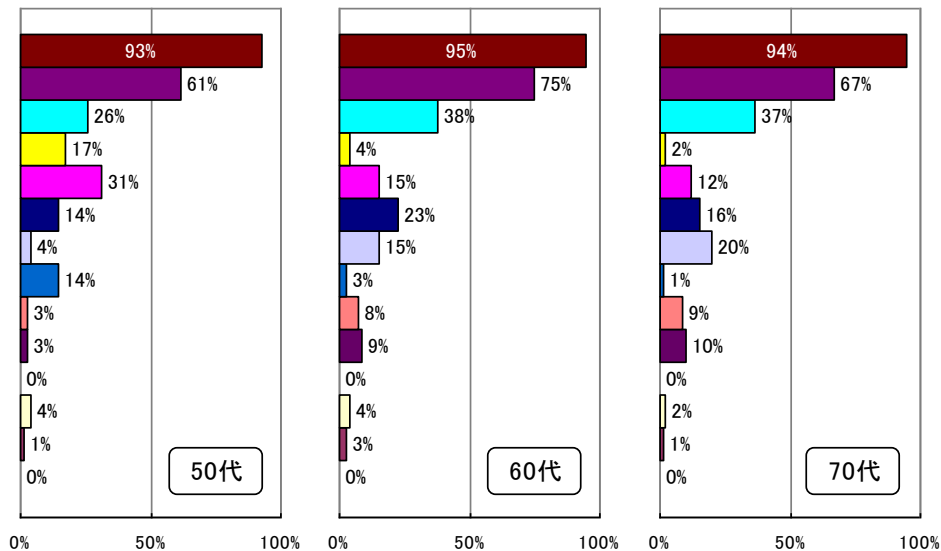
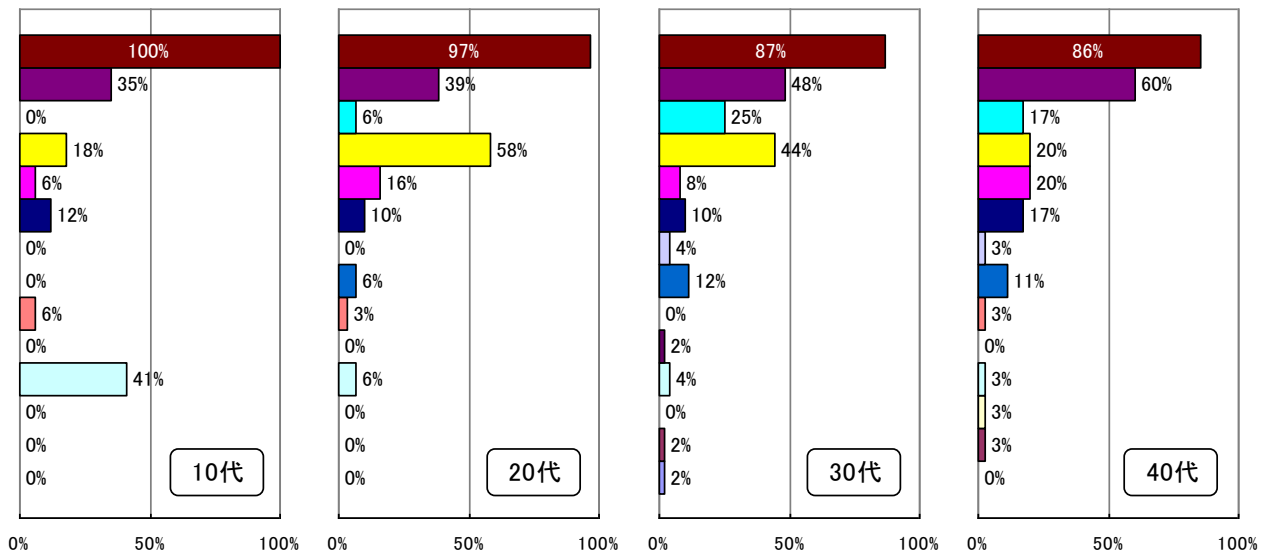
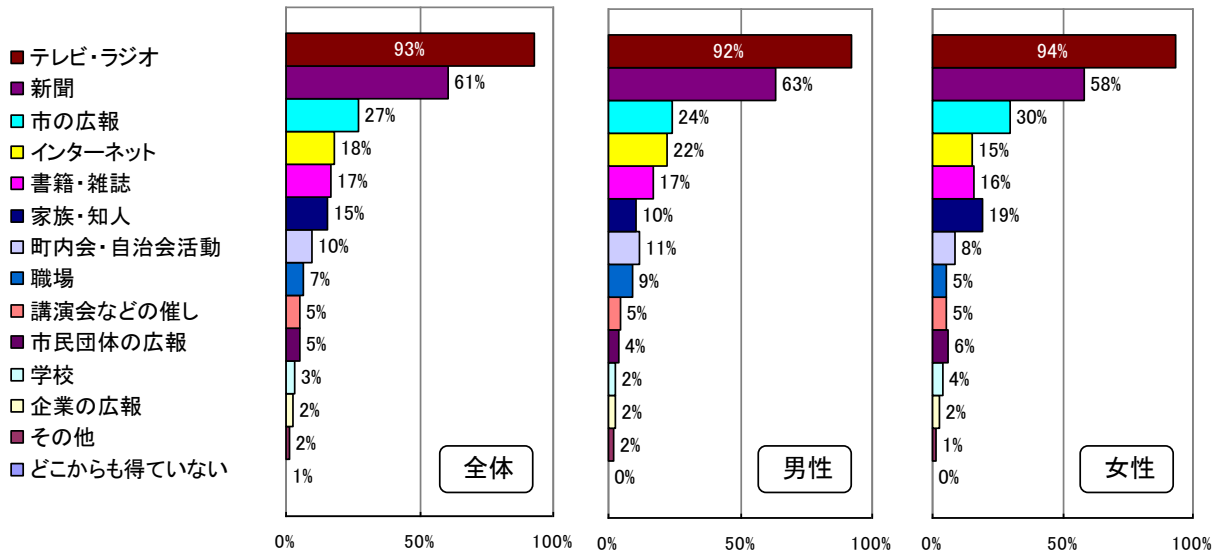
「ごみの減量・処理、リサイクル」が60%と最も高く、次いで「水質汚濁」、「地球温暖化」の順となっている。



その他のご意見として、「野生生物（イノシシ等）による被害」、「原発問題」など10件の回答があった。

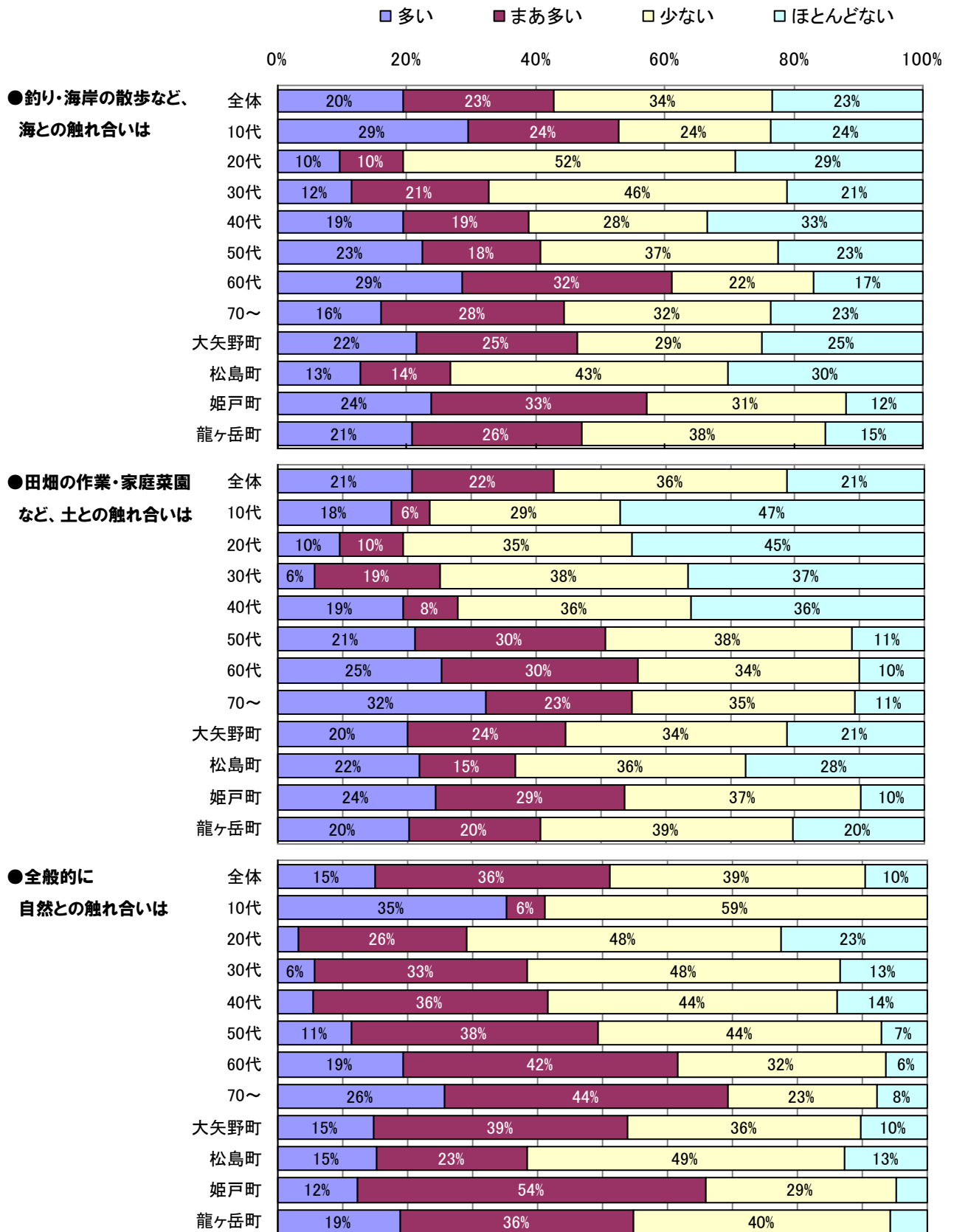
問 8 あなたは、環境問題の情報や知識をどこから得ていますか。(複数回答)

性別、年代を問わず、「テレビ・ラジオ」、「新聞」が情報源となっている。また若い世代は、インターネットで情報を得ていることがうかがえる。



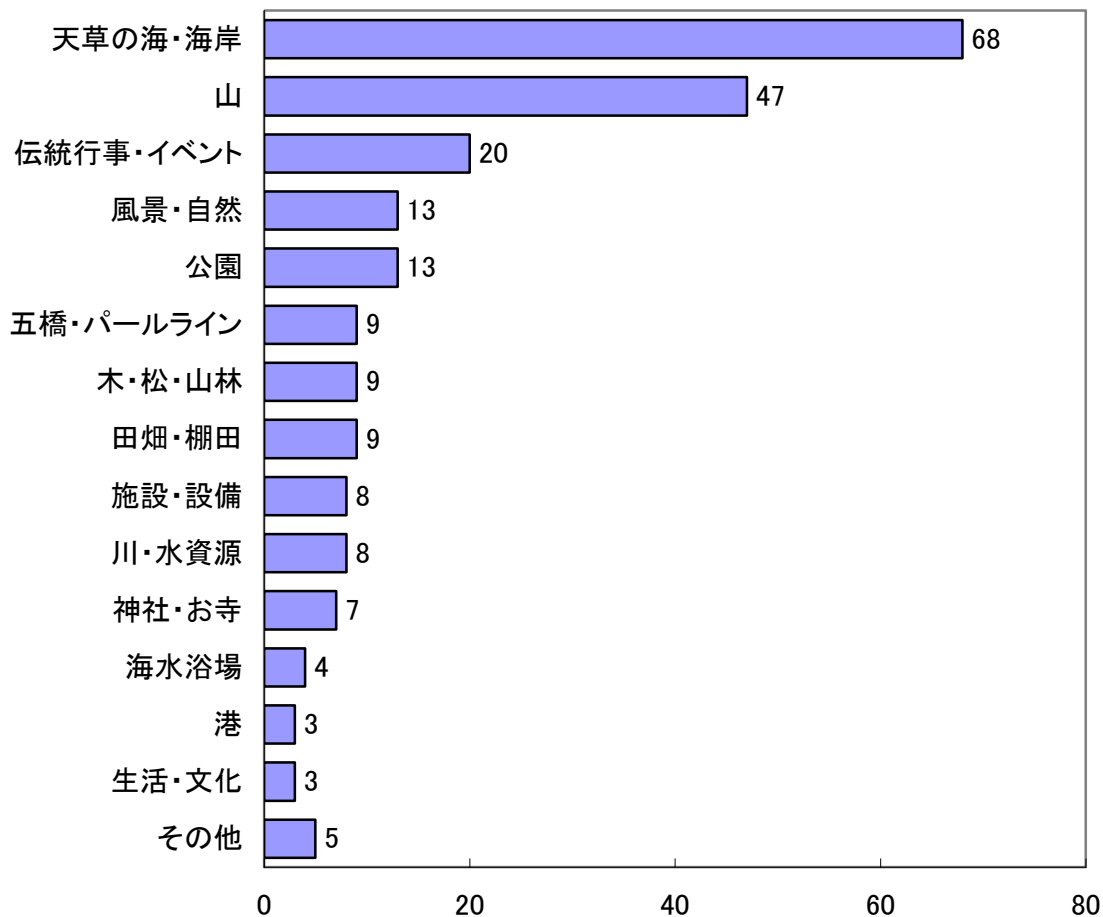
問9 あなたと自然との触れ合いについてお聞きします。

年齢層が上がるにつれて「自然との触れ合い」が多くなっている。



問 10 あなたが大切にしたい、残しておきたい環境、場所、風景、風習などを書いてください。
(複数回答)

全体の約 50%が、天草の海や山と回答している。

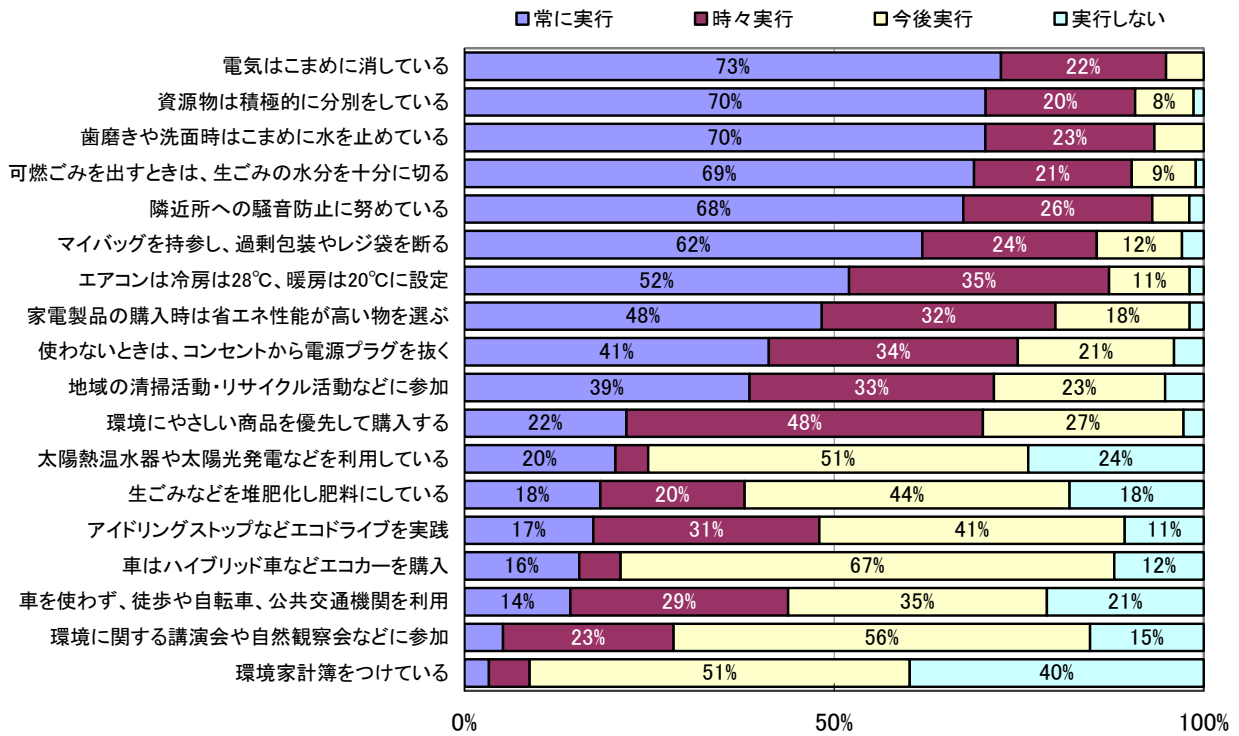


(主な回答)

- 山 千巖山、高舞登山、龍ヶ岳、太郎・次郎丸 など
- 伝統行事・イベント 地区の祭り、奉納相撲、文化祭 など
- 風景・自然 夕景、上天草全体の自然 など
- 公園 維和桜公園、姫戸公園 など
- 木・松・山林 松資源の保護、CO₂削減のため など
- 神社・お寺 金性寺、地区の神社・お寺 など

問 11 あなたが日常生活の中で、環境のために取り組んでいることについてお伺いします。

ごみの分別や節水、節電など、家庭で簡単にできるものほど実行度が高くなっている。

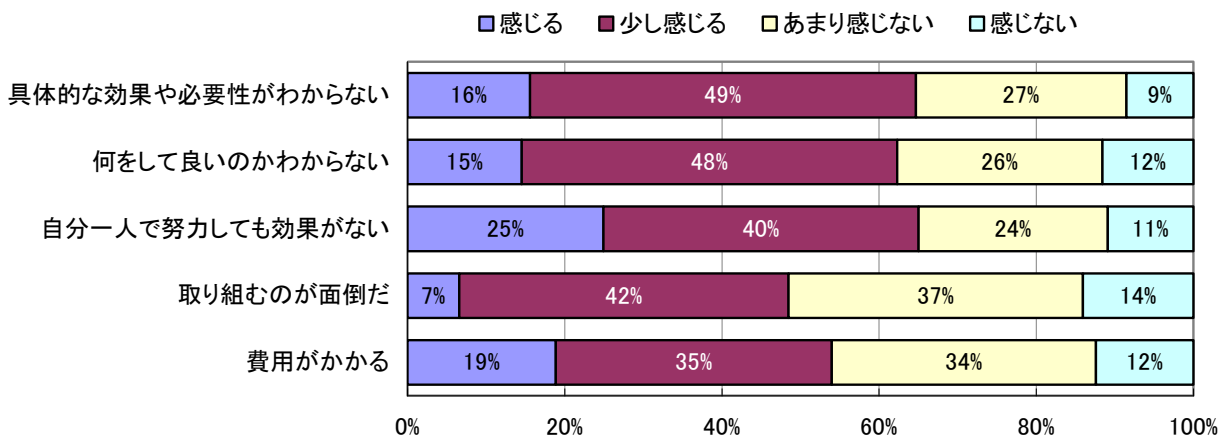


その他のご意見として、「有用微生物の使用」、「ボランティア清掃」、「野焼きをしない」など 37 件の回答があった。

問 12 あなたが、環境に配慮する行動をとりたくても、実行しにくいと感じることは何ですか。

あなたが、環境に配慮するための行動をとるうえで、妨げとなっていると感じることは何ですか。

およそ 4 人に 1 人が、「自分一人で努力しても効果がない」と「感じる」と回答している。

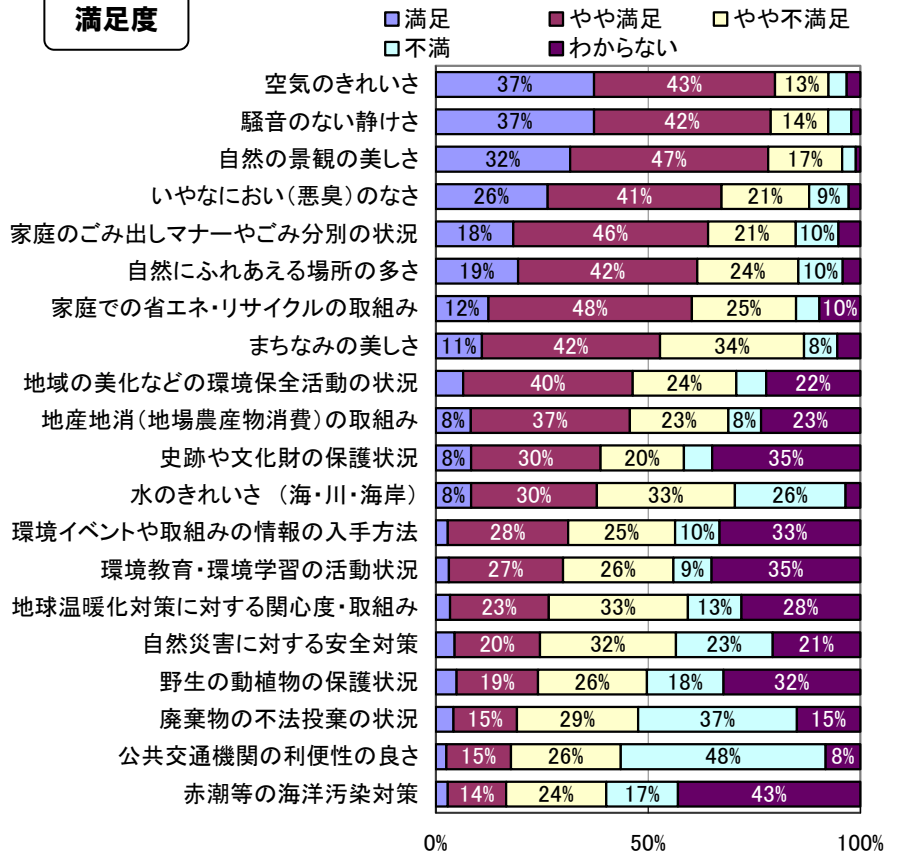


2 あなたの住んでいる地域の環境について

問 13 あなたの住んでいる地域の環境や取組みについて、現在の「満足度」と今後の取組みにおける「重要度」についてお尋ねします。

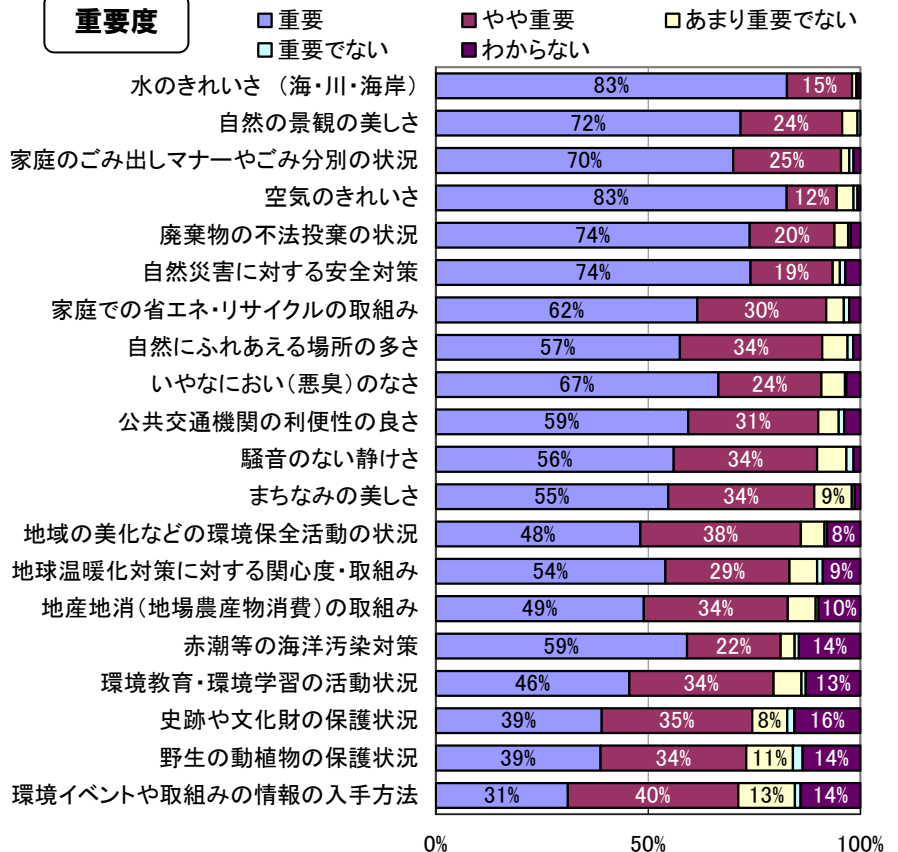
満足度

「空気のきれいさ」、「騒音のない静けさ」、「自然の景観の美しさ」の満足度が高くなっている。



重要度

98%の方が「水のきれいさ」が重要であると回答している。

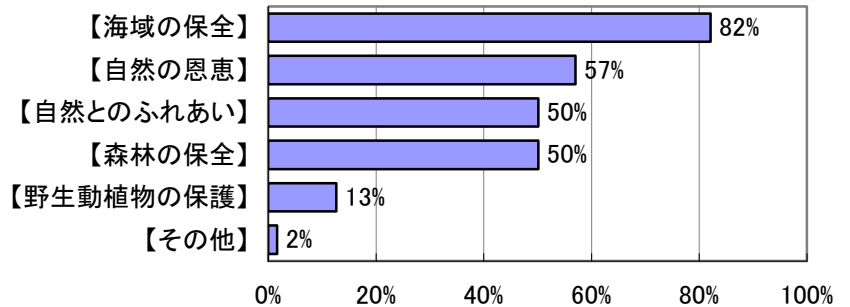


3 上天草市の将来の環境について

問 14 上天草市の将来の環境の状態について

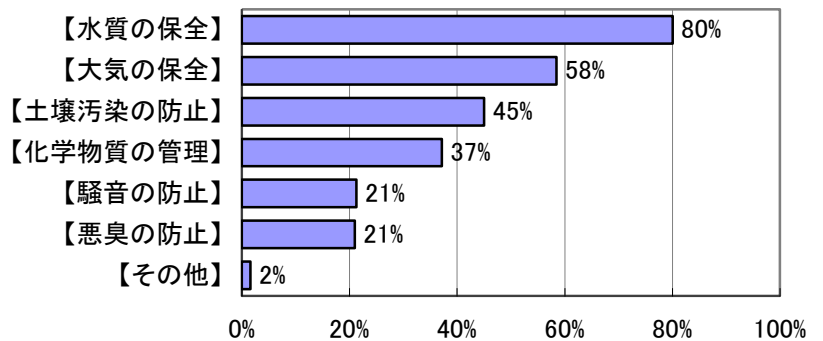
(1) 「豊かな自然と生物の多様性を守り、人と自然がふれあうまち」であるために、特に重要だと思うもの。(複数回答：最大3)

「海域の保全」が82%と最も高く、次いで「自然の恩恵」の57%となっている。



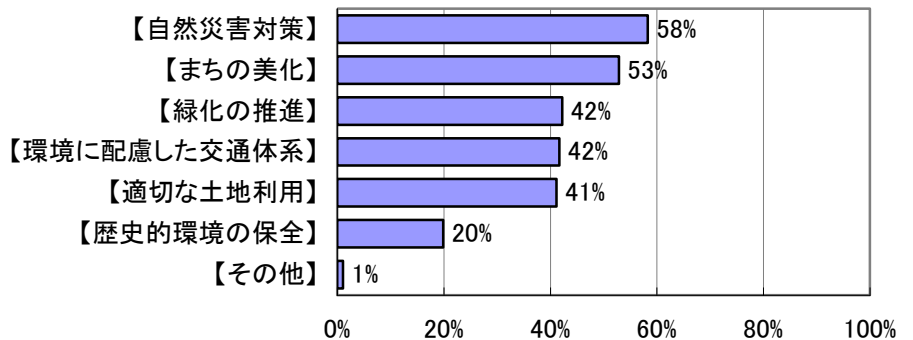
(2) 「きれいな空気や水に恵まれ、健康で安心して暮らせるまち」であるために、特に重要だと思うもの。(複数回答：最大3)

「水質の保全」が80%と最も高く、次いで「大気の保全」の58%となっている。



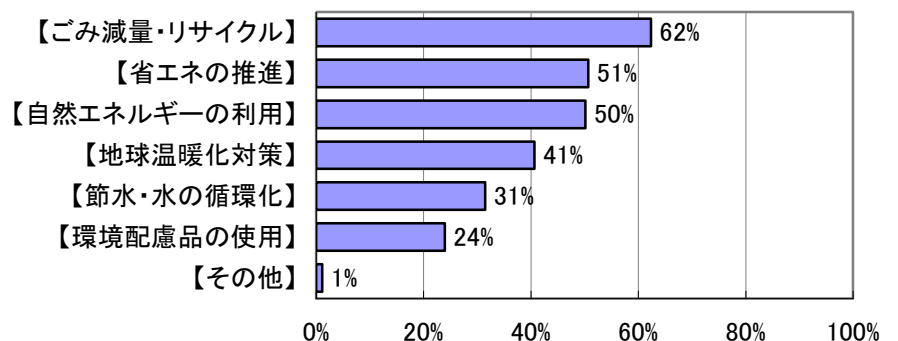
(3) 「うるおいと安らぎを感じることができるまち」であるために、特に重要だと思うもの。(複数回答：最大3)

「自然災害対策」が58%と最も高く、次いで「まちの美化」の53%となっている。



(4) 「エネルギーや物などを大切にし、地球にやさしい暮らしができるまち」であるために、特に重要だと思うもの。(複数回答：最大3)

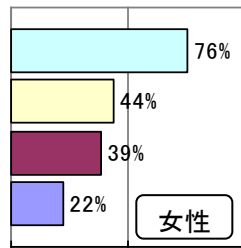
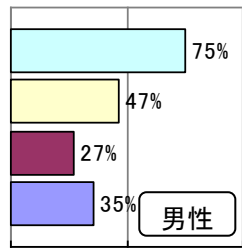
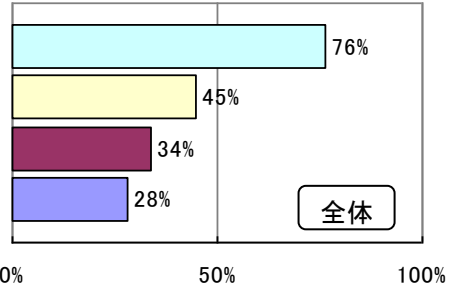
「ごみの減量・リサイクル」が62%と最も高く、次いで「省エネの推進」の51%となっている。



問 15 上天草市の環境の状態について、問 14 の (1) ~ (4) で回答いただいた各分野で、あなたが重要だと思うもの。(複数回答：最大 2)

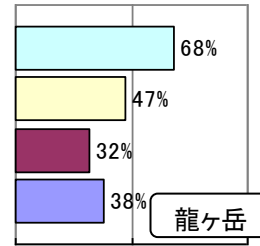
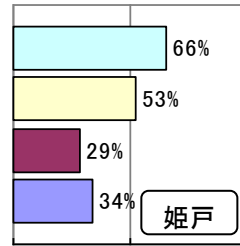
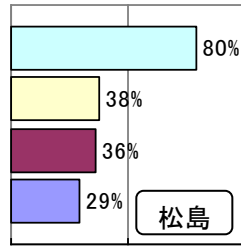
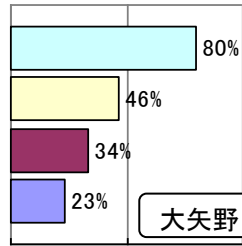
性別、地区別、年代別の全てにおいて、「きれいな空気や水に恵まれ、健康で安心して暮らせるまち」が最も高い結果となっている。

- きれいな空気や水に恵まれ、健康で安心して暮らせるまち
- 豊かな自然と生物の多様性を守り、人と自然がふれあうまち
- エネルギーや物などを大切にし、地球にやさしい暮らしができるまち
- うるおいと安らぎを感じることができるまち



0% 50% 100%

0% 50% 100%

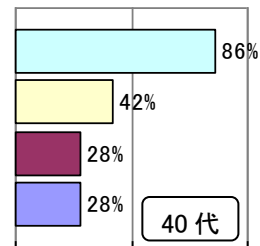
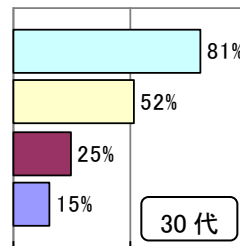
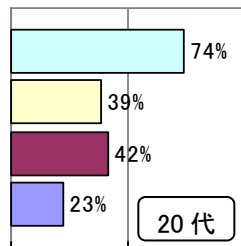
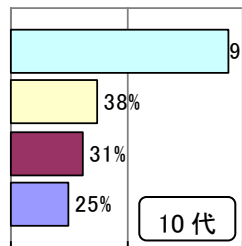


0% 50% 100%

0% 50% 100%

0% 50% 100%

0% 50% 100%

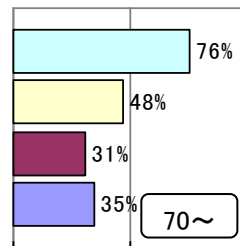
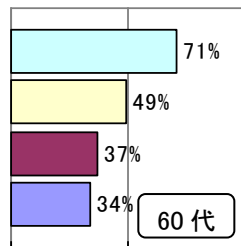
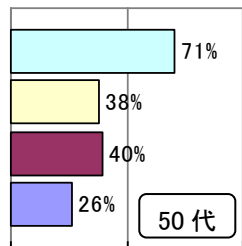


0% 50% 100%

0% 50% 100%

0% 50% 100%

0% 50% 100%



0% 50% 100%

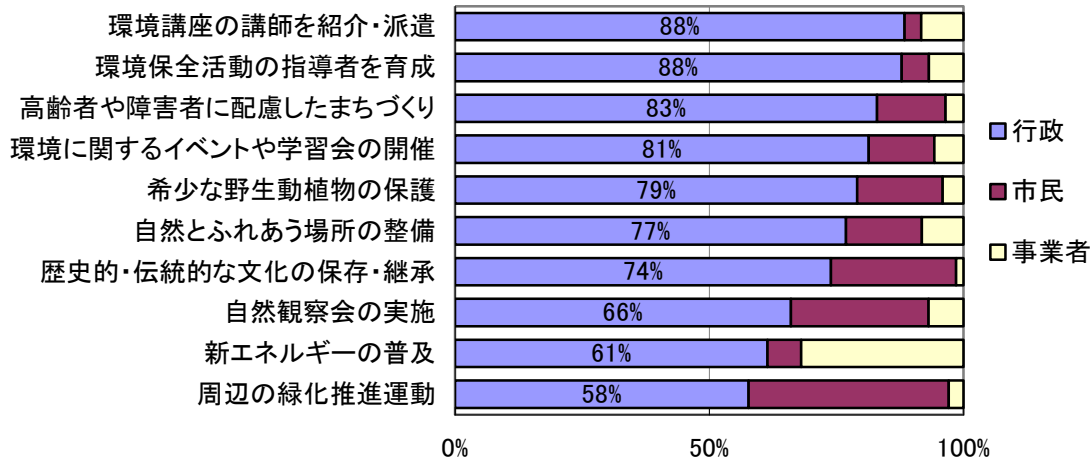
0% 50% 100%

0% 50% 100%

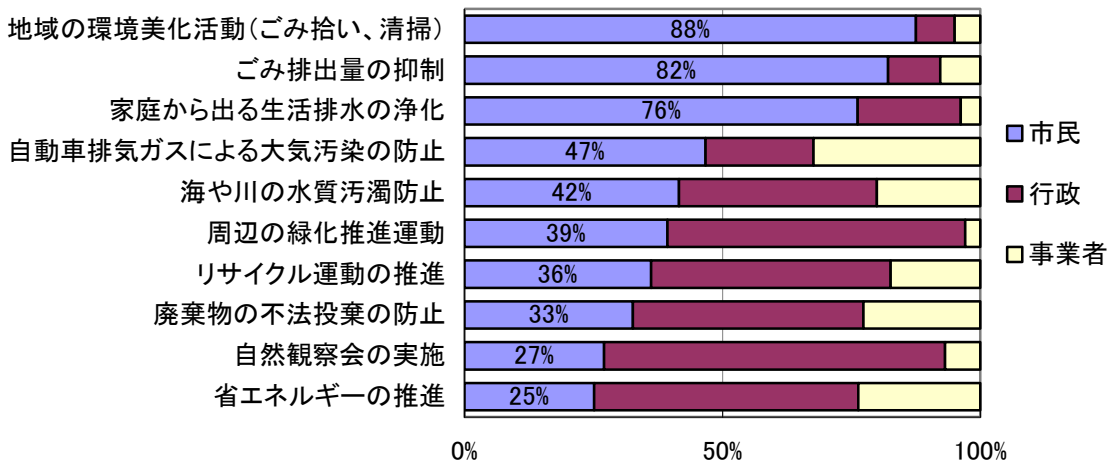
問 16 次の環境保全のための取組みを今後、効果的に進めるためには、行政、市民、事業者のうち誰が主体（中心）になって取り組むことがよいと考えますか。

市民が主体となる環境の保全の取組みについては、「地域の環境美化活動」が88%と最も高く、次いで、「ごみ排出量の抑制」の82%、「家庭から出る生活排水の浄化」の76%となっている。

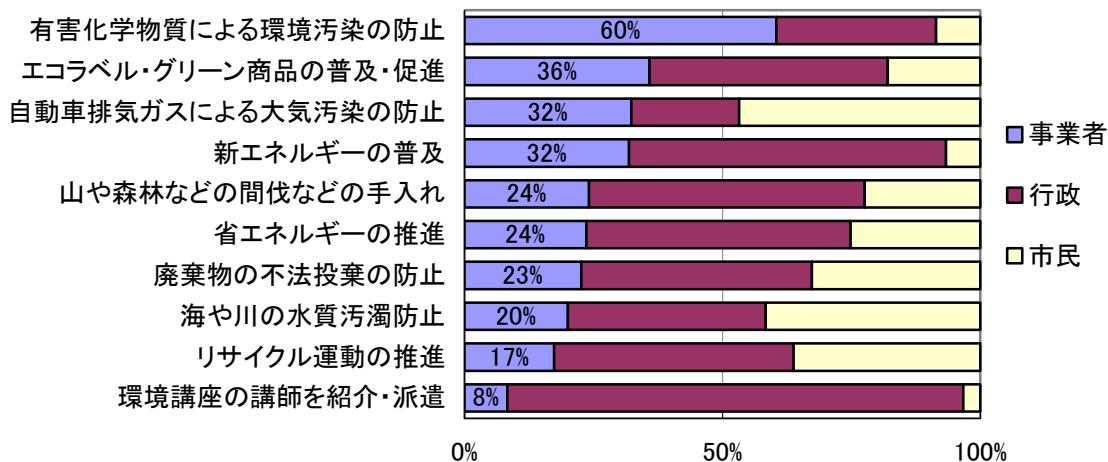
●行政が主体となる環境保全の取組み（トップ10）



●市民が主体となる環境保全の取組み（トップ10）

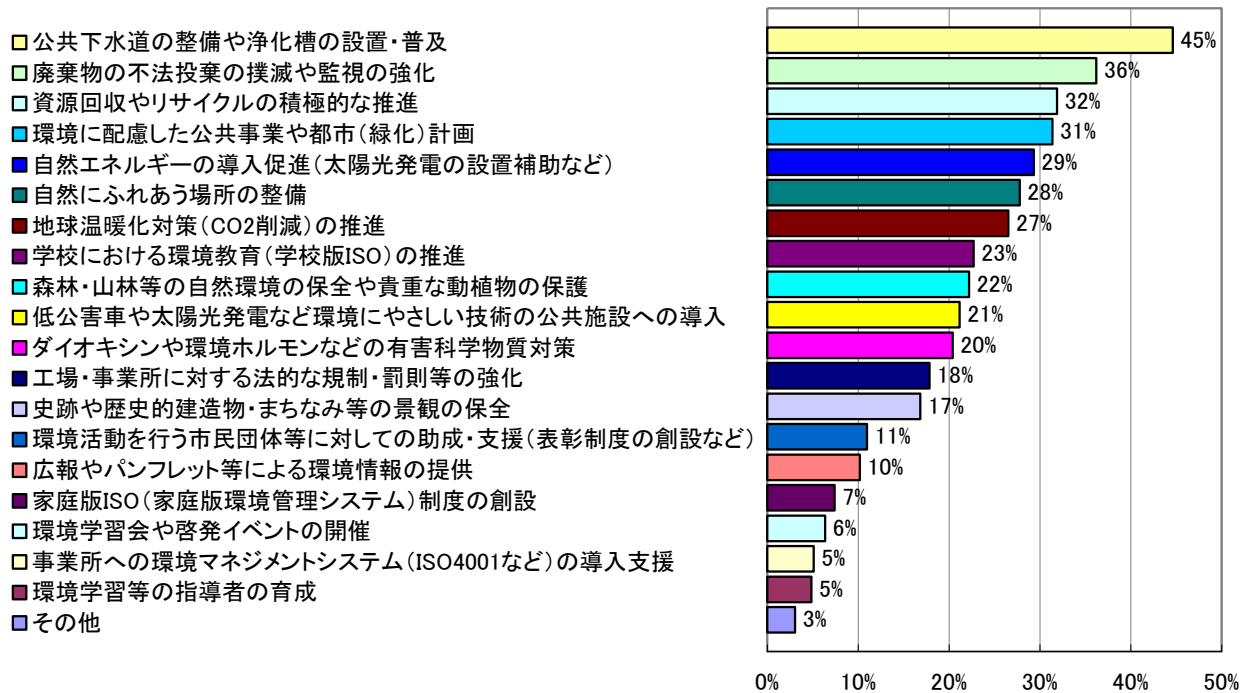


●事業者が主体となる環境保全の取組み（トップ10）



問 17 上天草市ではこれからどのような問題に積極的に取り組むべきだと考えますか。
(複数回答：最大5)

「公共下水道の整備や浄化槽の設置・普及」が45%と最も高い結果となっている。



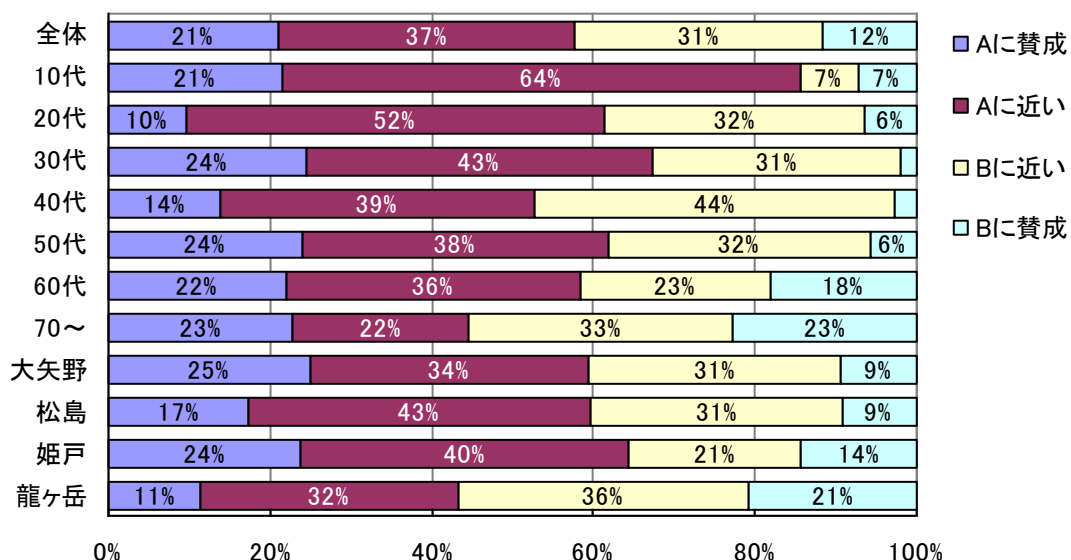
その他のご意見として、「すべてに取り組む」、「住環境の整備」など11件の回答があった。

問 18 上天草市の環境保全と今後の発展について、あなたはA、Bのどちらの意見に近いですか。

A：上天草市にとって自然環境の保全が重要であり、地域開発や経済発展がある程度抑えられても仕方がない。

B：上天草市の地域開発や経済発展のためには、ある程度自然環境に影響が出て仕方がない。

年齢層が上がるにつれて「B」を選ぶ傾向となっている。

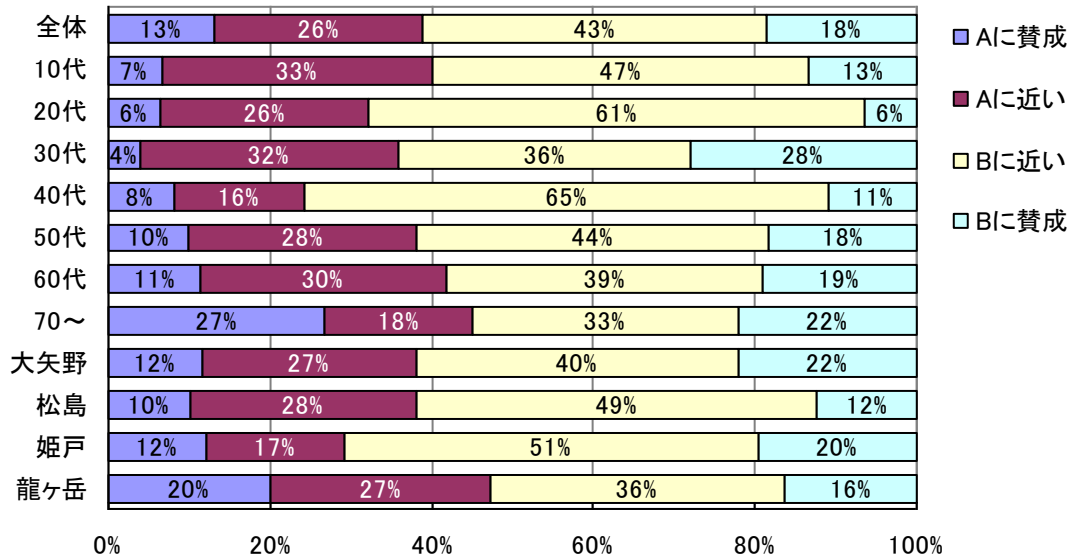


問 19 環境保全や省エネルギーと生活の便利さとの関係について、あなたはA、Bのどちらの意見に近いですか。

A：環境保全や省エネルギーのために、生活の便利さが抑えられるのは困る。

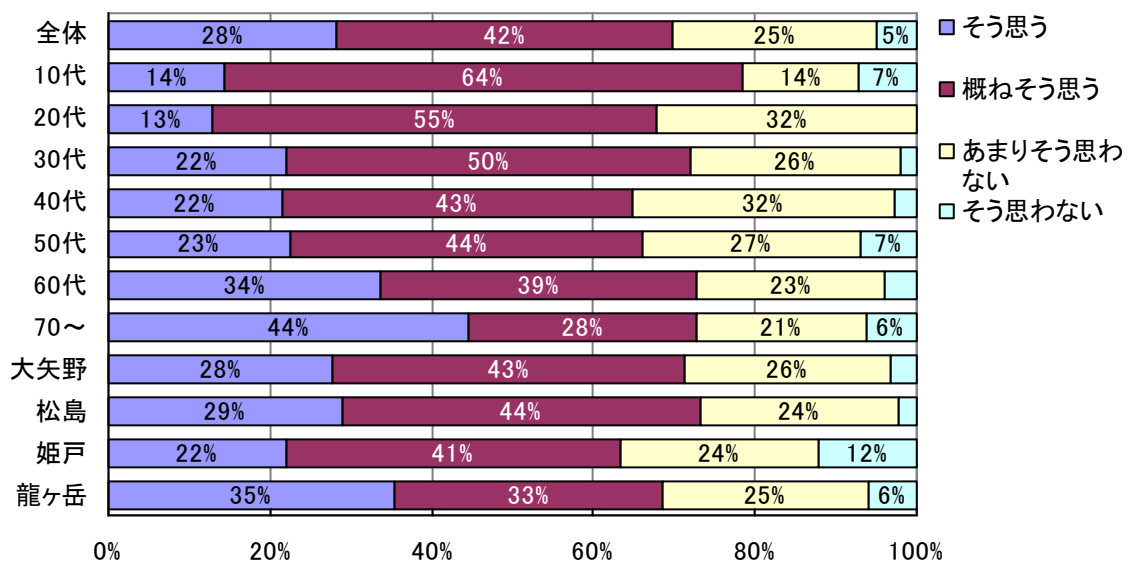
B：環境保全や省エネルギーのために、生活の便利さがある程度抑えられてもやむをえない。

年齢層が上がるにつれて「A」を選ぶ傾向となっている。



問 20 「費用がかかっても、環境保全や省エネルギーと生活の便利さが両立する道を探るべきだ」という意見について、どのように思いますか。

年齢層が上がるにつれて「そう思う」を選ぶ回答が多くなっているが、「そう思う」、「概ねそう思う」を合わせると、年代別での特別な傾向はみられない。



問 21 今後の上天草市の環境行政に対する意見や感想などありましたら、ご自由にお書きください。

今後の上天草市の環境行政に対するご意見・ご感想	性別	年齢	住まい	職業
太陽光発電や浄化槽の助成の予算拡大。	男性	40代	上	会社等の常勤職員
観光に来た人が、また来たくなるきれいな街や道路にして欲しい。	男性	70歳以上	登立	無職
上天草市は観光のまちのため、見た目に配慮したものを造り、安心して海で遊ぶことができる環境をつくっていくことが発展につながると思います。海岸をコンクリートで囲ってしまっ、海岸の海草が枯れてしまい、いずれ生き物がいなくなるのではないかと心配です。	男性	30代	登立	自営業
自然環境を保全すれば、経済発展はある程度望めると思う。商業施設等は今のままでも、自然という売り物が素晴らしいので、観光客を増やすことが出来ると思う。	女性	60代	登立	家事に専念
松島町の一部のみ下水道ができていますが、その後の進展が見られない。生活排水の浄化のため、合併浄化槽の推進をさらに進めるべきである。またその維持管理の一部補助を復活してほしい。	男性	60代	登立	無職
市民でやっていけることは実行していけば環境は少しずつよくなっていくと思う。一人ひとりがもう少し、地球温暖化などについての環境問題をしっかり考えていけば、上天草市はもっといい市になると感じています。	女性	10代	登立	学生
大矢野町には子供があそべる公園がない。もう少し子供があそべる公園などを作ってほしいです。	男性	30代	中	自営業
耕作放棄畑とか多く、荒れて雑草が茂っている。昔の写真では段々畑の手入れがされていて、日当たりも良かった。荒畑になり、害生物等が増えてきていると思う。時代の流れで仕方ないとも思えるが・・・。 昔は浜に行ってアサリ、カキ、穴ジャクなどをとっていたが、漁業権とかの関係で浜には入れなくなり、その上、海岸がコンクリートで囲まれ、海が身近に感じられなく寂しい。	女性	50代	登立	パート アルバイト
私は特に海岸のごみが気になります。天草のイメージは海なので、ちょっとした観光に来た人が見たら「何だこの程度か」と思われてしまう気がします。キレイなところはキレイなのですが、汚い所は汚いです。海開きの時にはその地域で清掃をせっせとしますが、日頃からの取組みが必要な気がします。上天草市は地形的にごみがたまりやすい場所だとは思いますが、ごみの清掃を習慣的に行き、市民への呼びかけ(市民の意識を高めるため)、事業者に依頼するなど、徹底的にしていきたいです。市民への呼びかけについては、市民団体へ依頼するなどして、天草の海をキレイにするために尽力していきたいです。 他にはノーマイカーデーがあり、それを市の職員が実行していらっしゃるのとても良いことだと思いますので、年間を通して実行していただきたいと思っています。	女性	20代	合津	その他
環境に配慮しながら経済の発展を進めていくのは当然です。配慮があった上での自然環境への影響はしかたないと思います。まずは上天草市に住みたいと思う環境の整備が大切なのではと思います。他市に比べ、自然の面では十分に、市民の満足はあるのではないのでしょうか。飲用水の問題はありますが、それより市の発展、魅力ある市をつくるのが将来環境へお金をかけることのできる財政をつくることできると感じています。何十年後を見ずえながら、都市計画や発展のイメージをつくることで、環境への配慮は十分出来ると考えます。頑張ってください。	男性	30代	合津	会社等の常勤職員
荒廃した自然を有効活用することに力を注いでほしい。	女性	60代	中	自営業
住民が歩道等を掃除(特に落ち葉)をしている区もあるようですが、市も職員が率先して地区のごみ拾いなどを行うように指導してはいかがでしょうか。	男性	60代	合津	自由業
排気ガスがひどく、植木などに非常に付いて不便を感じます。	女性	30代	阿村	無職
環境問題は色々今から考えなければなりません。今の生活も大事ですが、未来のこともやはり考えていかなくてはなりません。行政、市民、事業者が協力し、よりよい方法を見つけ出していきたいです。	女性	40代	合津	パート アルバイト
現在プラスチックごみは、月1回資源ごみの日に出しますが、燃えるごみよりプラスチックの方が多く、せめて週1回収してもらえたら助かります。	男性	40代	樋島	自営業
化学薬品類を使っている工場やクリーニング店などの近くで、こまめに水質検査を行うべき。川から魚がいなくなって心配している。	男性	60代	姫浦	その他
地区では分別ごみに協力しているが、最終処理がどのようになっているかわからない。分別ごみ収集状況を見て(車)、そのように思う。	男性	60代	大道	不明

今後の上天草市の環境行政に対するご意見・ご感想	性別	年齢	住まい	職業
上天草市には、山、川、海といった自然がそろっています。これを後世に残すためには、山林、特に広葉樹の植樹、川の清掃、棚田の保全、海の清掃と魚の放流が最も重要と考えます。行政と市民が一体となった取組みを期待します。	男性	50代	今泉	パート アルバイト
高齢者や障害者にとってやさしい町づくりになると、自然と環境にやさしい、人にやさしい町作りになるのでは？ 省エネルギーには、太陽光発電はとても良いと思う。	女性	30代	登立	自営業
市民との対話をどんどん行い、積極的に取り組んでほしい。 小学生、中学生、高校生、市民、事業者等から色々意見を出してもらおう。	不明	60代	中	自営業
私が住む地区は海がすばらしい、環境の良い地区ですが、心ない釣り人が海にペットボトルを、畑に弁当がらを捨てており、多くの人が迷惑しています。監視を強化して欲しいです。	女性	60代	中	家事に専念
上天草市は現状で良いと思う。	男性	不明	不明	不明
道路脇の草を年に何回か切ってほしい。	女性	60代	姫浦	不明
イノシシが多くて、食べかすや野菜くずを畑にもっていけない(堆肥化できない)。	女性	70歳以上	高戸	無職
ごみ置き場を数箇所に分けて回収できないか検討してほしい。老人には遠すぎなので負担になっているように思います。	女性	50代	樋島	会社等の 常勤職員
交通網が整備されないと、マイカーの利用は減らないと思う。 太陽光発電の推進については個人では困難なので、市の助成、補助金等を増やし、市全体で実施する方向に向かうと助かる。 荒れた土地、山が多い所は、地域で(整備に)取組み、気軽に山歩きや自然の中に行けるようになるといいと思う。	女性	40代	阿村	会社等の 常勤職員
道路沿いの広場に無造作に捨てられている空き缶や折箱などを見ると少々悲しくなる。 一人ひとりの意識が高くなることを願う。	女性	60代	姫浦	無職
後回しにされてきた環境行政。市民の一人として「環境基本計画」による市の施策は、費用がかかってもできるものから取り組んでほしいと思う。	男性	70歳以上	登立	無職
県外から上天草に来て数年経つが、イメージと違い、地元の人があまり自然を大事にしていなと感じ、かなりびっくりした。地元の人にとっては「あたりまえの海」なので、きれいとか汚いとか関係ないのでしょうか。初めて天草に来たときに、海のきれいさに感動したのですが。	女性	40代	樋島	不明
行政マンの職場の異動があるのは当然であると思うが、その道(例えば環境行政)のエキスパートを育てる意味で、みっちり学びそして応用、研究、企画、実践等を通して、市民を明るい笑顔にできるような、この道一筋の行政マンがいてもいいと思う。	女性	70歳以上	中	家事に専念
連休、お盆、正月などの休みが続くときでもごみの収集はするべきだと思います。悪臭がし、ごみ箱に入らないくらいのごみの量です。	女性	60代	維和	パート アルバイト
太陽光エネルギー中心になるのは明白。一般市民にももっと身近になるようにしてもらいたいのと、補助金や情報提供等、行政の積極的推進をお願いしたい。(他市に遅れをとっている) 環境の取組みと市民感覚にギャップがある。市民に対する説明やアピールが足りない。重要性や参画できる雰囲気作りが必要と思う。行政はもっと足を使ってもらいたい。	男性	50代	姫浦	会社等の 常勤職員
省エネルギーのため、ソーラー電池の外灯に換えられたらいいと思う。また電球もLEDになればなお良いと思う。	男性	30代	阿村	会社等の 常勤職員
タイヨーのうしろのどぶ川がみぐるしい。	女性	50代	登立	家事に専念
化学物質の焼却より生ずる有害物質は抑える必要があるが、自然物(草や木)の焼却もできない現状は問題があると思う。例えば、申告して許可を出し焼却させるなどの方法は考えられないか。	男性	60代	合津	農林業
国道の花は植えつけてきれいにしてあるけど、場所によっては草が生い茂っているのが目立ちます。特にアワダチ草を何とかしてください。	男性	70歳以上	合津	自営業
より良い上天草市の発展を願います。	女性	50代	内野河内 教良木	自営業

今後の上天草市の環境行政に対するご意見・ご感想	性別	年齢	住まい	職業
市民一人ひとりが環境問題を直視し、行政と市民が力を合わせ、将来の市民のため、美しい上天草を残せればと思います。	男性	60代	今泉	自営業
龍ヶ岳町ではテトラの隙間などにごみが捨てられているので、対策のため監視カメラの設置をお願いします。	男性	60代	樋島	無職
人口減少、高齢化が進む中、環境については当然理解しているが、地域性による不便さを更に感じるようなテコ入れは好ましくないと思う。両立という方法については、長いスパンで考えていくべきことで、今はどっちがより大事な事は、優先順位をつけて取り組んでもらいたい。	男性	50代	姫浦	会社等の常勤職員
環境保全は大事だが、個人的に協力するには経済的に無理な面も出るから、難しい点があると思う。	女性	60代	阿村	自営業
松林の景観の減少。松島町の島々、その景観は本場仙台松島を上まわります。松くい虫の災害から何とか松を守り、観光資源とする事はもとより、郷土愛の土台となるべきであります。	男性	70歳以上	合津	自営業
お盆やお正月の時期の国道の渋滞が起きるのが困る。環境に良くなく、事故も起きやすく危険だと思ふ。	男性	30代	上	会社等の常勤職員
一人暮らし、年金暮らしなので、費用が掛かることはできません。	女性	70歳以上	樋島	無職
畑がイノシシに荒らされ、何も作れない。対策をお願いします。	女性	70歳以上	樋島	無職
一人ひとりが意識をもって取り組むことが大事だと思います。	男性	40代	登立	自営業
市政だよりなどでごみ焼却の罰金など書いてありましたが、いまだに黒煙をだして燃やされているのを見かけます。私自身も、洗濯物、布団などに灰がかぶったり、臭いがしたりして、コインランドリーに行くことがたびたびあります。ダイオキシンについてももっと理解してほしいと思います。	女性	40代	登立	その他
上天草は海に面した地区であり、自然環境は重要であり、守っていくべきである。	男性	60代	姫浦	無職
特に上天草市では他市に比較して下水道の整備が遅れていると思うので、整備を推進して欲しいと思います。	男性	50代	中	会社等の常勤職員
太陽光発電など今できることからと思いますが、金額が高くてとても設置できません。もう少し国、県、市からの補助があればと思います。市内に公園が少なく、あっても交通の便が悪く、車でないと行けない。安心して子どもが遊んだり、お年寄りが散歩できる公園があったらいいと思います。	不明	60代	登立	自営業
燃やしてはいけないものを家庭で燃やしている人がいるので、意識づけが必要ではないでしょうか。生ごみ等を水切りなく可燃ごみに入れる人が随分います。またプラスチックを資源ではなくごみとして捨てる人が目立ちます。	女性	50代	姫浦	会社等の常勤職員
車が多く道が混み、自動車による騒音がうるさい。道路沿いに木が生い茂り見通しが悪いうえ、冬には落ち葉の掃除が大変なので、木の伐採をお願いします。	女性	60代	中	自営業
この問題は行政と市民一人ひとりと事業者が共に考えるべきではないでしょうか。	女性	60代	中	家事に専念
生活排水の改善に力を入れて欲しい。まず海水をきれいにすべき。住民の意識改革が必要。自然環境の保全(山、畑の保護や再生)。	男性	50代	大道	会社等の常勤職員
現在の資源ごみの回収は月に1回ととても少ない。またすべて同じ日に回収するので、その日に出せない人は、かなりたまってしまふ。そうすると資源ごみでなく可燃ごみに出すようになってしまふので、資源ごみの回収頻度を上げること(または種類ごとに回収日を変えるなど)が必要。また資源ごみが回収後どのようになり、コストメリットはこうなるなどのPR等が必要ではないかと思う。併せて生ごみの堆肥化の促進をしていくと、コストダウンにつながっていくと考えます。	女性	30代	姫浦	会社等の常勤職員
現代の日本は情報通信技術の発展により、利便性ばかりが進み、環境を維持していくことが困難になっていると思います。無駄なエネルギーの使いすぎなどで地球温暖化が進んで、将来がとても不安です。もっと国民の一人ひとりが環境保全に取組み、今の子どもたちに学習する場を設けるべきだと思います。自然とふれあう機会を増やし、豊かな心を育てる教育が必要だと私は思います。そして物を大切に、人への思いやりや心づかいのできるように努力することで、住みやすい町に変わっていくことを願っています。	女性	30代	大道	その他

今後の上天草市の環境行政に対するご意見・ご感想	性別	年齢	住まい	職業
野良猫に餌やりをする家が多く、毎年猫の数が多くなって困っています。市の広報紙等で餌やりをしないように指導して欲しい。	女性	70歳以上	登立	自営業
いまだに家庭のごみを自宅前で燃やしている人がいる。近所や区長さんより注意しても改善されない。そういう市民全体のこと、将来のことを考えず、法律を守らない人を厳しく取り締まるよう、行政が強くなって欲しい。海の近くでは平気で残飯を捨てるような人もいるだろうから、頻りにパトロール等をして、徹底的にやめさせて欲しい。将来の子どもたち、子孫の為にきれいな環境を残していくのが私たちの責務であると思います。本当に将来の上天草市を考える人がたくさんおられることを願っています。	女性	70歳以上	合津	無職
上天草は、自然の海、山々は実にすばらしいが、町並みの風景は落ち着かず、目を見張りほっとするようなところは続いていません。道路がもう少し広いと、上天草のシンボルとなるような木々や花々が植えられ、心が和む町並みになる気がします。地域の開発と自然環境の保護を両立することが大事だと思います。	女性	70歳以上	姫浦	家事に専念
環境保全、環境美化も重要ですが、自然災害による環境破壊に対する対策強化をしてほしいです。例えば大雨や地震、台風などによる山やがけ崩れ、落石、道路の陥没などの危険区域の調査と改善策を市民と一緒にやっていければと思います。	男性	50代	登立	パート アルバイト
現在の環境行政にはやや満足しているが、未来の子どもたちにより良い環境を残していくためには、市民や事業所を巻き込んだ積極的な取組みを市がリードして行ってほしい。	女性	50代	阿村	会社等の 常勤職員
今年地震、津波による福島原発事故が起きてから、ますます環境やエネルギーのことを考えさせられるようになりました。環境問題の現状を変えていくには、やはり人から人に伝えること、一番小さな社会である家庭から環境や省エネルギーの話することからではないでしょうか。一番身近である親から子へ、子から孫へ美しい自然を残したいと思うからです。それに正直、「私たちの血税をわけのわからないものに使っている」と思っている人がたくさんいるはず。まず住民に教育、理解させることから行うべきでは。	女性	40代	上	無職
ブラごみの多さに困っています。	女性	60代	登立	家事に専念
山歩き、ウォークラリー等に参加していますが、その町々で山林もよく手入れされているところあり、不法投棄に心を痛めたり、公園や道路沿いに季節の花々が植えられ、心和まされたりします。新聞やテレビ等で住民の方、老人会、子供会等で花の苗植えをされたりすることが出ています。まずはわが町、区から環境美化に目を向けてほしいと思います。私の区でも河川の清掃、遊園地の草刈り等をおこなってくださるボランティアの人がおられ、頭の下がる思いです。行政ばかりに頼らず、住民でできることから努めたいものです。	女性	70歳以上	高戸	家事に専念
野焼きがあとを絶たない。元市職員も平気で野焼きしている。野焼きができないなら、草や枝等の捨て場所(処理の方法)を確保し、市民に広報すべきである。法令や条例等を守る市民が馬鹿を見る(損をするような)環境施策は改善して欲しい。ルールを守れない市民が一番悪いのですが。	男性	50代	中	会社等の 常勤職員
費用がかからないように考えてほしい。	女性	不明	不明	無職
省エネは必要と思うが、年金生活なので費用がかかることは困る。	男性	70歳以上	二間戸	無職
上天草市の環境保全には、行政と市民が一体となって取り組まなければならないと思います。	女性	70歳以上	内野河内 教良木	無職
色々な面で大変なことが多いと思います。でも行政、市民、事業者で団結し、より良い上天草市であることを願います。	女性	60代	二間戸	家事に専念
最近では川や海が埋め立てられ、形にはまった自然になり、楽しみにしていた貝掘りなどできなくなり、また山も地肌が見え、木も減り、何もかも昔と変わってしまっていて寂しい。	男性	60代	登立	無職
道路の花壇に植えている花の取替え時期があまりにも早いといつも思う。葉牡丹など一番きれいなときに他の苗と植え替えています。 近所の住民が海岸で家庭ごみを燃やし、満潮時には燃やした物が海に流れていくのを見ることがある。環境に悪いので、注意をして欲しい。 釣り人に注意を呼びかける放送をしているが、漁民の中にも船で出かけて、ごみや缶類を海に捨てる人もいます。その方の注意も一緒に呼びかけ放送して欲しい。	男性	70歳以上	登立	無職
海ごとにゴミ箱の設置。	男性	20代	上	会社等の 常勤職員

今後の上天草市の環境行政に対するご意見・ご感想	性別	年齢	住まい	職業
先祖から引き継いで畑作をしているが、まわりの野や畑が荒れて、イノシシの被害に困っている。ここ何年か後にはものすごい数になってしまうのでは。何とか素早い対策をお願いしたい。	女性	70歳以上	高戸	家事に専念
不法投棄された姿を見ると悲しくなります。投棄される人にもそれぞれ事情があると思います。投棄しなくてもよいシステムをつくるのが行政の役割だと思います。世の中から「不法投棄」という言葉をなくしてください。パトロールは不法投棄の抑制にはなりますが、システムづくりは発生源対策になります。	男性	50代	姫浦	会社等の常勤職員
朝や夕方、自宅でごみを燃やしている人をよく見かける。家で燃やすのは禁止のはずなのに、誰も注意する人もおらず、洗濯物も干せず困っている。	女性	40代	阿村	家事に専念
「イノシシ」や「狸」「鹿」までも町に出没しているので、夜は歩けない。子どもが帰る時間(午後7時頃)にイノシシとぶつかりそうになったことがあり、危険なので心配です。特にイノシシの駆除をお願いしたい。	女性	40代	姫浦	自営業
農薬等の使用による地下水との関係を定期的に調査し(定点観測所を設置)、地域別に公表したらどうか。安心、安全を掲げての行政であれば学術的な裏づけも重要と思う。山間部等への不法投棄やその箇所の探索等により、その撤去による自然保護をお願いしたい。 野犬等の対策は十分なされていると思うが、どうでしょうか。	不明	70歳以上	登立	無職
アンケートだけでとどまらず、早急の実践と報告を望みます。財政困難な時世ではありますが、必要なことは実現して欲しいです。	男性	60代	合津	無職
月1回の分別収集の詳しい指導が必要。なかなか地区の人に浸透しない。	男性	60代	合津	家事に専念
天草のキレイな海を守ってください。	女性	20代	中	パートアルバイト
沿道側の田畑など使用されていないところが目立つため、きれいにしてほしい。	女性	30代	合津	パートアルバイト
黒い煙をたびたび出している工場があったり、海を廃棄物で勝手に埋め広げて、自分の土地を広げている事業者があったりしますが、行政では見てみぬふりしているようです。高齢者家庭が増えていくと、ごみの分別や正しいごみ出しなどは要求することが難しくなるでしょう。そのための方策を考えると来ていると思います。隣近所での助け合いを呼びかけるとか。	女性	60代	今泉	パートアルバイト
アンケート集計後、広報や回覧で公表するだけでなく、各地区で集まってもらい説明をし、それから小地区ごとに啓蒙活動をするなど、市民一人ひとりに行き渡るように情報を発信してほしい。今まで、関係者もしくは理解に協力する者で(情報が)止まっているだけだったと思う。	男性	50代	阿村	会社等の常勤職員
運動公園の桜は大変きれいですので、春などは催し物などをして、全国にアピールしてほしいかがでしょうか。 ハナミズキ公園は分かりづらいですね。海岸沿いの方にあつたらと思ったりしています。	女性	60代	上	無職
上天草市の持つ美しい海や山の環境整備に一層力を入れていくとともに、市民全体でそれらに取り組んでいるところにスポットライトを当てることで、上天草市の価値が上がると考えます。 美しい海や山で育った農林水産物を食べに上天草市に訪れたいと思えるような取り組みを、環境、農政、商工観光一体となって行うべきだと思います。	男性	30代	上	会社等の常勤職員
家庭から出る生ごみを自分たちの田畑にそのまま捨てたり、可燃物を燃やしている家庭をいまだに多く見かけます。悪臭や、カラス、野生動物の餌になり、生活環境に非常に悪いと思われます。防災無線では釣り客のごみの持ち帰りについてはたびたび放送されていますが、これらの行為をしないように注意を促す放送もされたらどうでしょうか。	男性	70歳以上	内野河内教良木	農林業
水質問題は今後の上天草市の問題にあがってくると感じています。大事な飲料水の確保を市が中心となっていないと後では間に合いませんのでお願いします。	男性	30代	内野河内教良木	会社等の常勤職員
天草にとって海は宝です。なのに魚は取れなくなり、海に海藻が少なく、小魚が少なくなっています。卵を産む場所が少なくなったのでは。砂取り船も気になります。カキ、アサリも一年一年少なくなっています。昔からすると海の土が変わってきたのでは。	男性	70歳以上	中	パートアルバイト

今後の上天草市の環境行政に対するご意見・ご感想	性別	年齢	住まい	職業
上天草市はとても風光明媚なところです。一号橋を渡ったらほっとするような環境を作ってほしい。	女性	60代	中	自営業
日曜、祭日の釣り客へのごみの持ち帰りのアナウンスは良いことだと思いますので、今後とも続けてほしいと思います。	女性	60代	阿村	無職
身近な環境整備として、ペット類のフンの始末、野焼き禁止、違法駐車をなくすなど、他人に迷惑を掛けない生活をしてほしいです。	男性	60代	登立	無職
自然を生かした町づくりには、経済的にも発展性があると思います。今まさに自然がある上天草であれば、最小限のお金で人は呼べるし、定住したいと思う人も出てくると思います。	男性	50代	高戸	農林業
空き家や宅地等の管理を家主にさせていただけるようにお願いします。夏は虫や蚊、ヘビなどがいて、環境や景観を悪化させています。また野良猫等にえさを与える人たちがいて迷惑しています。行政で何とかお願いします。	女性	60代	大道	自営業
短いスパンではなかなか結果が見え見えづらいますが、これからも市民のためによりしくお願いします。	男性	30代	上	不明
上天草では行政と市民が一体となった美化活動が少ない。年に1回しか清掃の日がない。まず自分の住んでいるところの美化活動したら、環境保全にも興味が増すと思います。	女性	60代	登立	家事に専念
一番大事なのは市民それぞれの環境に対する意識だと思う。行政は市民をそういう方向に向かわせるのが仕事だと思います。	男性	50代	樋島	その他
家庭ごみを海岸で燃やしているのを時々見かけます。10年ほど前に、地区内の工場が廃液を海に流していると聞きましたが、今はどうなっているのでしょうか。	男性	60代	登立	無職
国道沿いの土地が整備されていない。観光や第一次産業で成り立っている市なのに、荒地になっている土地が多い。松島庁舎付近の土地でなぜ埋め立てができないのか。それができれば雑草だらけの土地にはならないと思う。	男性	40代	合津	不明
可燃ごみ収集のときに、ステーションの中に袋からこぼれたごみが残っていることがあるので、全部収集するように業者に指導してほしい。	男性	70歳以上	中	家事に専念
色々意見はあるが、まずは市民一人ひとりが自然を美しくするために、ポイ捨てをやめるなどを実行し、行政に頼り過ぎないようにする。	女性	70歳以上	中	農林業
高齢者に、ごみを海に捨てる人が多いと感じます。昔からのそういう習慣があるようです。	男性	40代	樋島	自営業
日常生活上での環境問題には満足していますが、ペットボトル等の投げ捨てが気になっています。このような状況が続くならば自動販売機の設置を禁止するなど、行政が関与すべきだと思います。市民も生活の便利さを求めるあまり、環境問題を拡大させていると思います。市民がルールを守らないのであれば、行政はある程度強い圧力をかけてでも環境問題の解決を図るべきだと思います。	女性	60代	二間戸	無職
生活排水の浄化が海の水質汚濁防止につながると思います。下水道整備等、住民のモラル向上（不法投棄等）などの対策を。公園の整備が遅れていると思います。緑化対策とともに力を入れてほしい。	男性	60代	登立	無職
子どものときから自然にふれあい、その大切さを学ばせるべき。海でも山でも色々なレクリエーションがあると思うので、保育園、小学校、中学校の授業などの一環として進めていくべき。	男性	50代	合津	会社等の常勤職員
鯛やカニなどの産物の像は必要なのでしょうか。町の景観を損ねるうえに、税金の無駄遣いだと思います。	男性	40代	大道	漁業

ご協力ありがとうございました。